

大学生と共同開発

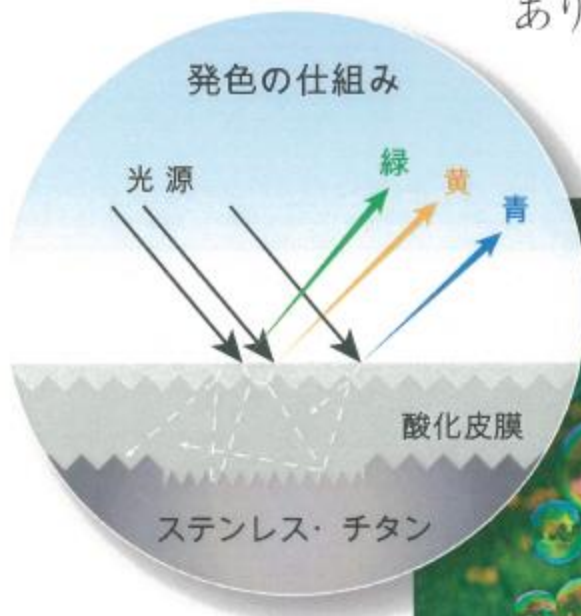
名古屋工業大学と共同で新商品の開発を行っています。
昨年度まではデザイン、今年度は数学・幾何学を専攻している教授・学生さんと共に新商品を開発しています。



今回展示したのは多面体のワイヤーフレームを平面化し
手前側と奥側とでパーツを分けています。
平面なのに立体的に見えるところが面白いです。

実は色を塗ってないんです

チタンの表面に薄い透明な膜があり、その厚みを変化させる事によって光が干渉し、色が変わって見えるんです。



しゃぼん玉が虹色に見えるのと同じの原理

色を出すのに陽極酸化とレーザーマーキングという技術を使用しています。

どちらも他の素材を使用しないのでお肌に安心です。